

# 寒剤供給×生きもの観察&舞台芸術

## 低温センター吹田分室 津々美 章子 (1年目)



低温センター技術職員は、低温を用いた研究や学問に欠かせない液体窒素と液体ヘリウムを、安定的に、かつ安価に供給するために、様々な業務を行っています。一人前になるのに10年かかるのだとか…!! 「焦らずゆっくり慣れていけば良いよ」との優しいお言葉をいただきながら、日々経験を重ねています。

### 日常業務

#### 液体窒素の供給

0℃

供給先は20部局160研究室。汲み出し場の日常点検や、利用者がお困りの際の相談対応などを行っています。



#### 機械工作・ミーティング

先輩から教わりながら部品を製作。月一のミーティングでは、今後のセンター運営に関する話題も出てきます。



#### 液体ヘリウムの供給

供給先は10部局35研究室。予約の受付、容器への充填、容器の受け渡し、回収したガスの液化（液化機運転）などを行っています。

沸点

-196℃

沸点

-269℃



「利用現場を見て回りたい」と希望を伝えると、先輩は快諾。色々な研究室を回るのは楽しく、利用者を身近に感じられます。

### この1年のトピックス



#### 9/4熊本大学訪問

大学では同業者の訪問もWelcome^^低温分野の施設を見学させていただき、技術的な知見から豆知識まで、貴重なお話を伺いました。



#### 8/23高専生見学の対応

将来の大学生活をイメージしてもらえるように、センターを説明&案内しました。



#### 6/11カメ来訪

どこから来たのかな?お顔は見せてくれませんでした。記念に写真を撮りました。

おかげ様で、のびのび働かせていただいております♪

### 私のリフレッシュ法



今日は何羽いるかな～。毎朝カモやサギに癒されながら通勤しています。



突如PC画面に現れたお気に入りの動物。思わずPrint Screen。



休日は舞台芸術活動。合唱、演劇、ダンス、ピアノ、オカリナ、編曲など、多方面に取り組んでいます。意欲溢れるメンバーから日々多くの刺激を受け、その中で培ったノウハウは、仕事にも活かしています。